**第１学年○組　道徳指導案**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　場　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導者

１　主題名　自分の弱さと向き合い、よりよく生きる【内容項目 Ｄ－（22）よりよく生きる喜び】

２　資　料　「あるレジ打ちの女性」（明るい人生）

３　主題設定の理由

本学級は「ピスタチオ」を級訓とし、日々楽しく学校生活を送り、毎日完食給食を実行する元気なクラスである。先日行われた合唱コンクールでは、クラス会議で決めた「悔いを残さず全力で、５組らしさを出し堂々と、絶対優勝１年５組！」のスローガンをもとに練習に励んできた。生活記録には、毎日のように「頑張りたい」「優勝したい」と思いを綴ってくる生徒が多数いた。部活動が始まり５か月が過ぎようとしている今日では、３年生が引退し、練習内容も体力作りから大会へ向けての本格的な活動へと変わっている。部活動についても「選手を目指して練習を頑張る」「いい演奏ができるようになりたい」と生活記録に書いてくる。しかし、実際の様子からは、具体的な目標や目標達成に必要な活動内容が明確になっていなかったり、問題意識をもって取り組んだりする姿が見られないのが現状である。

本資料「あるレジ打ちの女性」は、どこへ就職してもすぐに嫌になり、長く続かなかった女性の再生の物語である。ある日女性はレジを打つ仕事に就くが、やはりすぐに嫌気がさし、我慢の続かない自分自身も嫌いになっていたところ、小学生の時の夢が書かれている日記を見つけ、今の仕事からまた逃げようとしている弱い自分に気づく。ピアノを弾くようにレジ打ちを始めるとすぐに操作を覚え、お客さんの様子が目に入るようになったことから、徐々に客とコミュニケーションをとっていくようになった。最後はお客さんの言葉に泣き崩れ、自分はもう昔の自分ではなくなっていることに気づくという話である。弱い自分と決別し、前向きに努力を続けることで得られる達成感や満足感は自分だけの力ではなく、周りの人からの称賛も、続けてこられた要因の一つであることに気づかせることのできる資料である。自分の人生において自分がもつ弱さや醜さから目をそらさず、努力を続けることで自分の生活をよりよいものにし、そこに自分の人生の価値が輝くことを理解させたいと考え、本主題を設定した。

本時では、テーマ発問を用いて身に付けさせたい価値に迫っていく。話し合いの時間を十分に確保するために、資料は前時に読ませておく。また生徒の授業前の考えを把握するために初発の感想を書かせておき、テーマに焦点化して考えられるように意図的指名を行い、発表させる。導入では「今、頑張っていること」について発問し、授業前の考えを確認する。展開前段では、主人公が日記を見つけたときの心情について考えさせる。くじけそうになった時に見つけた過去の日記をきっかけに、自分自身と向き合い、弱い自分と決別して前向きに努力しようと誓った心情と、レジ打ちに生きがいを感じ、客に温かい言葉をかけられ、泣き崩れたときの心情を捉えさせることで、自分の弱さを乗り越えて得た喜びを感じ取らせる。展開後段で、「頑張り続ける上で大切にしたいのは、どんな心だろう。」というテーマ発問を行い、資料で深めた学びを自分に当てはめ、考えさせていくことで、自分の人生は自分自身で切り開いていくことこそが大切であると気づき、よりよく生きていこうとする心情を身に付けることを期待したい。

４　本時の指導

（１）ねらい

自分の中の弱さと向き合い、乗り越え、努力を続けることの大切さに気付き、よりよい生き方を自分自身の手で作り上げていこうとする心を育てる。

（２）準　備

教師　明るい人生、ワークシート、キーワードカード

生徒　明るい人生

（３）展　開（５０分）＜キーワード：弱さ、克服、頑張る、努力、生きる喜び＞

|  |  |
| --- | --- |
| 生徒の活動 | 教師支援・評価（……内） |
| １　今、頑張っていることについて発表する。（３分）  ・部活動を頑張っている。  ・ゲームで新記録を出すこと。  ２　事前に読んだ資料から、あらすじを確認する。　　　　　　　　　　　　　　　　（７分）  ３　日記を見つけた時の心情について考え、発表する。　　　　　　　　　　　　　　 （１５分）  彼女は日記を見つけたとき、どんなことを思ったのだろうか。  ＜現在の姿＞  ・今はすぐにあきらめている  ・長続きしない  ・だめな人間だ  ・意志が弱い  ・情けない  ＜過去の思い＞  ・ピアニストになりたかったんだ  ・昔は頑張っていた  ・お母さんからの電話がなかったら日記も見つけられなかった  日記を見つけた　　　自身の“弱さ”と向き合うきっかけ  ４　本時に身につけさせたい価値について話し合う。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１８分）  頑張り続けるうえで大切にしたいのは、どんな心だろう。  （テーマ発問）  （現在・未来）  ・途中であきらめない  ・目標をもってやる  ・自分を信じる  ・友達と励まし合う  ・強い意志をもってやる  ・自分の弱さに負けない  （過去）  ・弱い自分を知る  ・過去を振り返る  ・苦手なことを知る  自分の弱さと向き合い、克服しようとする心  ５　今、頑張っていることについて再度考え、発表する。　　　　　　　　　　　　　　　（７分）  ・今まで怠けていたからこれから頑張ろう。  ・辛いこともあるけど、努力を続けよう。  ・友達と励まし合いながら頑張り続ける。  自分の弱さと向かい合い、困難を乗り越えて、よりよく生きたい。 | ・事前に書かせておいたワークシートを使って発言してもよいことを知らせる。  ・内容理解を図るために、事前に資料を渡し読ませておく。  ・問題意識をもって考えられるように、事前に書かせた資料の感想を発表させてから中心発問をする。  ・話し合いの時間を確保するため、ワークシートに意見を書かずに発言してよいことを伝える。  ・テーマ発問に課題意識を焦点化させていけるように、生徒の意見をグループ分けして板書する。  ・自分の生活に結び付けて考えられるように、一人で考えられる時間を設定する。  ・身につけさせたい価値に迫るために意図的指名を行い、意見を発表させる。  ・多様な意見の共有化を図るために、板書を工夫して視覚的支援をする。  自分の弱さを見つめ直し、頑張り続けるうえで大切なことを考えることは、自分の経験と関連付け、これからの生活をよりよくしたいと思う気持ちを高めることができたか。 |

（４）評　価

自分のもつ弱さと向き合い、困難を乗り越え、努力を続けることは大切であり、自分自身で人生を切り開いていくことの素晴らしさに気づくことができたか。　―活動４・５　ワークシートから―

◎本時の視点

事前に書かせた初発の感想をもとに、意図的指名を行ったことは、これからの生き方をよりよいものにしていこうとする気持ちを深めることに有効であったか。